

"栄西禅師忌"



明庵栄西は、日本の臨済宗、天台密教葉上流の開祖で、平安時代末期から鎌倉時代初期の建保3(1215)年7月5日に、74歳の生涯を終えたことから、本日が" 栄西禅師忌" と制定されております。

また、中国から「茶種」を持ち帰って、日本で栽培を奨励し、喫茶の習慣を全国に普及させたことは有名なお話です。

茨木市立斎場内にも「喫茶イバラキ」が感染対策も万全にして、皆様の休憩の場として営業しております。

喫茶以外にも通夜振舞いや精進上げのお食事、お泊りになられる際のお布団の手配など、市営葬儀のサポートも、ハナブ商店と連携してお手伝いさせていただきますのでご安心ください。

“茨木市立斎場での家族葬は”



想いをかたちに…

株式会社ハナブ商店

大阪府茨木市寺田町 10-26 TEL:072-622-2222